

令和5年度

事業報告書 (概要版)
決算書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

西宮商工会議所

令和 5 年度事業報告(概要)目次

はじめに	1
第 1 企業力を強化する ～企業を育て持続的な発展を目指す～	2
1. 中小・小規模事業者の支援	2
2. にしのみや起業家支援センターを核とした起業・創業の支援	5
3. 雇用対策・人材育成の支援	6
4. 販路開拓の支援	6
5. 持続可能な社会の実現	7
第 2 地域力を強化する ～地域特性を活かし産業基盤を支える～	7
1. 地域資源のブランド化	7
2. 商店街・まちなか活性化の推進	8
3. にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援	9
第 3 組織力を強化する ～組織体制を強化し会員満足度を高める～	9
1. 新規会員の獲得と定着	9
2. 組織財政基盤の強化	10
3. 会議所の DX 推進と情報発信の強化	14
4. 要望・提言活動の推進	16
5. 関連団体事務の受託	16
第 4 特定課題への対応	18
1. デジタル化・DX 推進特別委員会の設置	18
2. SDGs 推進特別委員会の設置	18
3. 「第 3 次中期行動計画～地域とともに西宮の未来を創る～」の策定	19

令和 5 年度事業報告（概要）

はじめに

政府が令和 5 年 8 月に公表した「令和 5 年度年次経済財政報告」によると、「我が国経済は、サービスを中心とした個人消費や、好調な企業収益を背景として設備投資が持ち直すなど、内需を中心に緩やかな回復を続けてきており、経済が自律的に循環する環境が整った」ことが示され、コロナ禍後の経済へと移行することが期待された。

6 年 4 月の兵庫日銀短観では、天候要因や為替円安による影響が表れたが、依然として高い水準で推移しており、中小企業も仕入れ価格の上昇や賃上げ分を販売価格に転嫁する機運が高まっていることが示された。

このような中、会議所にあっては、コロナ禍に伴い縮小・中断していた主要イベントを再開するとともに、「SDGs 推進特別委員会」及び「デジタル化・DX 推進特別委員会」を設置し、6 年度からスタートさせる「第 3 次中期行動計画(2024~2028 年) ~地域・事業者・ひとの挑戦を後押しし、西宮の未来につなげる~」を策定するなど、コロナ禍後に会議所が向かう方向性を示した 1 年であった。

特に、4 月に設置した 2 つの特別委員会での活動により、会議所が主催する会議等でのペーパーレス化や FAX からメール活用への転換が進み、ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業への登録に会議所自身が率先垂範して取り組むなど、「SDGs」及び「DX」といった今日的課題への対応が加速度的に進んだ。また、中小企業・小規模事業者(以下、「中小企業等」という。)への支援にも取り組み、SDGs 及び DX 関連セミナー、IT ツール体験会を実施し、所報やホームページにて会員事業所の先進事例や効果的な進め方について情報提供を行った。

主要イベントについては、9 月に第 24 回洋菓子園遊会を、10 月に第 27 回酒ぐらルネサンスと食フェアを本格稼働させ、多くの洋菓子や日本酒等のファンが久しぶりのイベントを満喫し、まちの賑わいづくりにつなげた。11 月にはコロナ関連の支援をきっかけに会議所に入会した多くの事業者を対象に新入会員交流会を実施し、会議所事業の紹介や参加者プレゼン大会、会議所との信頼関係づくりを図り会員定着につなげた。6 年 1 月の新年賀詞交歓会も簡素化対応をとりやめ、国歌の斉唱、立食形式での飲食の提供、乾杯、鏡開きなどを実施した。

新たに起業家をワンストップで支援する拠点として整備した「にしのみや起業家支援センター」は着実に成果をあげ、4 月に兵庫県齋藤知事と起業家 9 名との意見交換会を実施したほか、みやスタ会員の中から 101 もの起業家が 5 年度中に誕生した。地域の経済活動の拠点として整備した「にしのみや地域経済交流センター」は、キッチンカー出店や地元クリエイターの展示商談会などを実施し、商工会館の賑わい創出に向けた取り組みを進めている。6 月には、地域とともにある会議所として、近隣の事業者・自治会・福祉団体等が主催する地域イベントを支援し、多くの地域住民が楽しむ場を提供した。

また会議所では、業務効率化、新しい生活様式・新たな顧客獲得を目的に、デジタル化に資するソフトウェア及びハードウェア導入を支援する「西宮市中小企業等デジタル化支援事業補助金事務局」を受託し、市内事業者を対象に 293 件の補助金を交付した。これは、会議所が市に強く要望していた「中小企業等を対象とする少額設備の導入を支援する補助制度」が実現したものである。

5 年度は第 2 次中期行動計画(2019~2023)の最終年である。本計画で取り組んできた各種施策・事業を評価・検証したうえで、時代の急激な変化を踏まえ、また中長期的な視点を備えた活動指針として「第 3 次西宮商工会議所中期行動計画(2024-2028)」を新たに策定した。本計画の基本理念として「輝くひとづくり ものづくり ことづくり まちづくり ~地域・事業者・ひとの挑戦を後押しし、西宮の未来につなげる~」を掲げ、これの実現に向け 3 つの基本方針を定めた。会議所では、地域・事業者・ひとの挑戦を後押しするとともに西宮の輝く未来づくりのため積極果敢に挑戦を続ける。

第1. 企業力を強化する ～企業を育て持続的な発展を目指す～

1. 中小・小規模事業者の支援

(1) 価格高騰や長期化するコロナ禍の影響を受ける事業者への支援

- ①「ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口」、「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」による中小企業者に対する資金繰りや経営に関する相談対応

設置： 2年1月29日より継続実施

内容： 資金繰り、雇用維持、各種補助金や給付金の申請支援を中心とした経営全般

備考： 併せて、原油価格上昇の影響により3年11月2日より「原油価格上昇に関する特別相談窓口」を設置し相談対応。またウクライナ情勢の影響を受け4年2月25日に「ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口」に拡充し相談対応した。

- ②アンケート調査等による事業者の要望集約と、国・県・市等への要望・提言活動の実施

参照： 第1-4. 要望・提言活動の推進

- ③国・県・市等の支援施策の情報発信や活用推進、各種補助金等の個別相談会の実施

◇兵庫県・令和5年度中小企業新事業展開応援事業費補助金

特別枠： 2件(うち採択件数：1件)

デジタル化・省人化枠： 2件(うち採択件数：2件)

OF枠： 1件(うち採択件数：1件)

◇西宮市中小企業等デジタル化支援事業補助金

申請期間： 5年10月2日から5年11月30日

実績報告： 事業終了後20日以内または6年1月31日

申請件数： 293件(会員204件、非会員89件)

申請金額： 77,441千円

(2) 経営改善普及事業による小規模事業者の活力強化

- ①巡回訪問などによる経営指導や情報提供の徹底、オンライン経営相談の実施

◇巡回指導 2,757件、窓口指導 4,412件、
創業指導 1,128件(巡回指導 107件、窓口指導 1,021件)

◇小規模事業施策普及事業

小規模事業者へ施策を案内するため、会議所・徹底活用ガイドを増刷・セミナー案内チラシ・小冊子を作成して配布した。

◇記帳継続指導

4名の委嘱税理士により、87事業者に対して延べ361日の指導を行った。

◇講習等の開催による集団・個別指導(特別専門相談を含む)

集団指導 回数 3回・94名、個別指導 回数： 41回・125名

- ②様々な経営課題を解決するための専門家派遣、個別相談会の実施

◇特別専門相談事業(経営・情報化・税務・労働・取引・法律・特許等)

相談件数 219件(税務相談(95件)、取引相談(52件)、経営相談(46件)、労働相談(15件)、
情報化相談(2件)、法律・特許・商標相談(9件)他

◇専門家派遣(市委託)

派遣件数： 36事業所、87回

内容 事業再構築補助金の事業計画書作成(3件)、ものづくり補助金の事業計画書作成(1件)、
事業計画策定支援(2件)、販売促進・販路拡大(12件)、人事、労務、採用・労働関係(3件)、
補助金計画書作成支援(1件)、業務改善助成金作成支援(1件)、BCP策定支援(2件)、

経営力向上計画策定支援(1件)、記帳指導・確定申告(税務)(6件)、意匠登録・税関申請に関する支援(2件)、試算表・資金繰表作成支援(2件)

◇事業環境変化対応型支援事業(日本商工会議所)

未実施

◇制度改正等の課題解決環境整備事業(日本商工会議所)

③北部地域における出張経営相談室(実施 12回)

相談 40件(内容 入会・開業相談13件 金融相談2件 補助金・助成金相談19件 販売促進5件 インボイス1件)

④マル経融資(小規模事業者経営改善資金)及び各種制度融資の利用促進

日本政策金融公庫 マル経融資 斡旋件数 13件、斡旋金額 76,000千円

⑤兵庫県よろず支援拠点西宮サテライトによる相談機能の強化

延べ39回の経営相談を行った。

(3)小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく経営発達支援計画(2期目)の推進

認定期間 令和2年4月1日~7年3月31日

経営計画策定支援件数 7件、経営革新計画策定件数 1件

ものづくり補助金申請支援件数 2件(採択1件)

事業再構築補助金申請支援件数 25件(採択10件)

ローカルベンチマークによる支援件数 1件

(4)小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく事業継続力強化支援計画(1期目)の推進

◇事業継続力強化計画の策定支援

事業継続力強化計画の承認を目指す事業所の支援を行った。

中小企業のBCP策定に向けたセミナー 1回目 参加 22事業者

中小企業のBCP策定に向けたセミナー 2回目 参加 11事業者

(5)中小・小規模事業者が抱える経営課題への対応

①経営革新等認定支援機関としての支援(中小企業119、経営力向上計画策定など)

支援件数 24社 事業再構築補助金(第6~9回)

承認件数 8社

②小規模事業者持続化補助金、事業再構築補助金など国・県・市等各種補助金の活用支援

小規模事業者持続化補助金(申請件数 175件)

兵庫県中小企業新事業展開応援事業(申請件数 5件)

事業再構築補助金(申請件数 25件)

ものづくり補助金(申請件数 2件)

◇小規模事業者持続化補助金「事業支援計画書」作成

発行数 175件

◇小規模事業者持続化補助金個別相談会(実施 5月、8月、11月、6年1月の計11日間)

専門家 中小企業診断士延べ11名 ※(一社)兵庫県中小企業診断士協会所属

相談件数 33件

③中小企業等経営強化法に基づく経営革新計画の策定支援

経営革新計画の承認(支援件数 1社、承認件数 1社)

④兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による事業承継の支援

事業承継診断実施件数 6件

兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター引継企業数 2件

⑤インボイス制度・電子帳簿保存法への対応支援

◇電子帳簿保存法セミナー及び個別体験会(実施 12月8日、5年1月13日)

内容： 第1部：電子帳簿保存法について基本的なことから実務における問題点などを学ぶ
第2部：電子帳簿保存法に対応したツール、ソフトの個別体験会

講師： 第1部：西宮税務署 法人課税第一部門
第2部：応研(株)、(株)オービックビジネスコンサルタント、
ピー・シー・エー(株)、弥生(株)、freee(株)

参加： 48事業所、52名

◇インボイス制度個別相談会 ※2回実施

第1回目

実施日： 5年6月5日(月)、6日(火)、7日(水)いずれも9:00~16:00

相談員： 税理士 延べ6名 ※近畿税理士会西宮支部より派遣

件数： 17件

第2回目

実施日： 6年1月22日(月)、23日(火)、26日(金)いずれも9:00~16:00

相談員： 税理士 延べ10名 ※近畿税理士会西宮支部より派遣

件数： 29件

⑥中小・小規模事業者のIT化・デジタル化の支援、DXの推進

◇中小企業のDXを推進しようセミナー(実施 6年1月30日)

講師： 武庫川女子大学 経営学部 宗平 順己 氏

参加： 21名

◇小売業部会

「自社のマーケティング戦略を再構築する」セミナー(実施 10月27日) 参加 20名

⑦生産性向上や優秀な人材確保のための働き方改革

参照： 第1-3. 雇用対策・人材育成の支援

⑧健康経営優良法人認定の取得支援

取得支援 市内事業者 60社

・健康経営優良法人2024 大規模法人部門 3件(うち、ホワイト500:1件)

・健康経営優良法人2024 中小規模法人部門 57件(うち、ブライト500:2件)

⑨SDGsの取り組み支援

◇SDGsの必要性和効果的な取り組み事例紹介セミナー(実施 6年2月13日)

講師： 堺経営ラボ And Next 代表 山本 哲也氏

参加： 16名

⑩日本政策金融公庫や地域金融機関との連携強化

◇日本政策金融公庫および公的機関との連携状況

(ア) 定例融資個別相談会

定例融資個別相談会を12回開催し58件の相談があり、13件の融資が決定した。

(イ) パンフレットスタンドによる金融機関等のマル経融資制度等の情報発信

小規模事業者に、マル経融資制度等の情報等を発信するため、西宮市内金融機関15カ所と税理士事務所5カ所にパンフレットスタンドを設置した。

⑪「パートナーシップ構築宣言」の取り組み推進

10部会役員、議員総会、所報などで周知徹底を行った。

2. にしのみや起業家支援センター(みやスタ)を核とした起業・創業の支援

(1) にしのみや起業家支援センター(みやスタ)の運営

① にしのみや起業家支援センター(みやスタ)会員と斎藤知事の意見交換会(実施 4月14日)

概要： 意見交換会に参加したのは第1回みやスタビジネスプランコンテストのファイナリストをはじめとする、西宮の地域課題解決に取り組む起業家9名であり、それぞれの起業体験談や今後の目標について発表を行った。

参加： 9名

② 第2回起業家交流会及びみやスタビジネスプランコンテストの実施

◇みやスタ×みやこむ会員交流会(実施 8月4日)

講師： (有)ツマガリ 代表取締役 津曲 孝 氏
(株)ビー・プランニング 代表取締役 達川 正美 氏

参加： 85名

◇第2回みやスタビジネスプランコンテスト

(ア) 事前リハーサル及び対策セミナー(実施 6年1月19日)

講師： (株)伝像ラボ 代表取締役 浜崎 昌子 氏

参加： 6名(コンテストのファイナリスト限定)

(イ) ビジネスプラン発表&ファイナル審査(実施 6年2月9日)

概要： 起業家を対象にビジネスプラン発表会、交流会、表彰式を実施。またファイナリスト6名を対象に伴走支援を実施。

参加： ファイナリスト 6名(約20名のエントリーから選出)、審査員 6名、観覧者 35名

表彰： グランプリ(みやスター) 柳谷 智子 氏

『訪問療育マッチングサイトの2次事業～西宮市に特化した訪問療育の普及～』
準グランプリ 山口 まみ 氏

『体が自由に動かなくても、オシャレして気持ちは自由にチェンジ・アップ!～衣服のリメイク～』

◇起業家の創出

5年度はにしのみや起業家支援センター(みやスタ)の会員の内101名が起業に至った。

③ 起業フォーラム、みやスタ起業塾、みやスタゼミ等の実施

(ア) にしのみや起業フォーラム(実施 5月10日)

講師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏

パネリスト： しばはら行政書士事務所 代表 柴原 重太 氏、
(一社)Candy 親子カレッジ 代表理事 大森 早苗氏

参加： 21名

(イ) みやスタ起業塾

第4期(実施 6月 4日間、参加 24名)、第5期(実施 10月 4日間、参加 24名)、
第6期(実施 6年1月 4日間、参加 24名)

講師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏 他

(ウ) プラス1DAY 起業塾(実施 11月29日)

講師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏

参加： 19名

(エ) みやスタゼミ(実施 4月～6年3月)

参加： 延べ36回、664名

④ コワーキングスペースや情報発信ルーム等の提供

ドロップイン 675名、メンバー 1名、情報発信ルーム 16名、住所利用サービス 4名

(2)事業承継の支援

◇兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携

延べ5件の診断実績等報告と、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターへの引継ぎを2件行った。

3.雇用対策・人材育成の支援

(1)雇用対策・人材育成の支援

①働き方改革推進の支援

◇育休ワークショップ(実施 6月15日)

講師：(株)きらり 代表取締役 元岡 直子 氏

参加：4事業所

◇健康経営ワークショップ(実施 7月19日)

講師：(一社)関西・健康経営推進協議会代表理事 西口 泰

参加：6社

◇外国人雇用セミナー

講師：HR Nex 代表 特定非営利活動法人 xTReeE 理事兼事務局長 原 麻衣子
(株)VJP 代表取締役 林 佳江

参加：20社

◇ワークショップで学ぶ業務効率化プログラム スキルアップで働き方改革!

実施：6年1月 3回、延べ73名参加

(2)西宮地区雇用対策協議会との連携事業

◇新入社員研修事業(実施 4月5日・6日、9月21日)

5年度新入社員や第二新卒社員等を対象とした新入社員研修及びフォローアップ研修を、西宮地区雇用対策協議会との共催で実施。

受講：新入社員研修 64名(23事業所)、フォローアップ研修 37名(15事業所)

(3)兵庫働き方改革推進支援センターとの連携

◇働き方改革相談窓口の開設(実施期間 4月~6年3月(12回実施))

主催：西宮地区雇用対策協議会、兵庫県働き方改革推進支援センター、西宮商工会議所

協力：兵庫県社会保険労務士会西宮支部

件数：14件

4.販路開拓の支援

(1)大規模展示会・メッセナゴヤ 2023 への共同出展

実施：11月8日~10日 3日間

場所：ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)

出展：参加事業所数12社(会場全体823社・団体)

(2)大規模商業施設や市有地を活用した地域ブランド商品販促イベントの実施

第2-1.-② 西宮洋菓子ブランド発信事業実行委員会の支援 を参照

(3)阪神間4商工会議所会員大交流会(主幹：尼崎商工会議所 実施 6年2月2日)

内容：中小企業におけるダイバーシティの取組実例

場所：都ホテル尼崎 3階 鳳凰の間

講師： 大橋運輸(株) 代表取締役 鍋嶋 洋行 氏
安全衛生推進室 管理栄養士 太 美善 氏氏

参加： 第1部・講演会 173名(内、当所60名)、第2部・交流会 244名(内、当所87名)
(4) SNS や各種メディアの活用による販路拡大に向けた IT 活用・DX 推進セミナーの実施
中小企業の DX を推進しようセミナーを実施。

日時： 6年1月30日

場所： 西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

講師： 武庫川女子大学 経営学部教授 宗平 順己氏(会員)

参加： 21事業者

(5) 事業者間のマッチング支援(ザ・ビジネスモールの活用推進)

◇ザ・ビジネスモールの活用推進

登録： 当所会員 260 事業所(内、プレミアムメンバーサービス(有料) 当所会員 4 事業所)

5. 持続可能な社会の実現

(1) SDGs(持続可能な開発目標)の推進

◇SDGs の必要性と効果的な取り組み事例紹介セミナー(実施 6年2月13日)

講師： 堺経営ラボ And Next 代表 山本 哲也氏

参加： 16名

(2) 所報を活用した SDGs(持続可能な開発目標)に取り組む事業所の PR

掲載： 9 事業所

第2. 地域力を強化する ～地域特性を活かし産業基盤を支える～

1. 地域資源のブランド化

(1) 日本酒の振興

① 第27回西宮酒ぐらルネサンスと食フェアの実施

実施： 10月7日、8日 2日間

場所： 西宮神社境内

出店： 西宮の酒蔵会社8社、西宮酒造家十日会、アサヒビール、関寿庵、会議所青年部・女性
会 キッチンカー4台、飲食ブース合計18台

参加： 3万人

② 西宮日本酒学校の実施

◇「にしのみや日本酒学校」の実施(期間 10月7日～6年2月24日 6回)

参加： 30名

◇西宮蔵開(くらびらき)2024の実施

実施： 2月3日 寶娘、2月10日 白鹿、2月17日 徳若、2月23日 日本盛、3月3日
白鷹、3月9日 大関

内容： 有料試飲・販売等

(2)西宮洋菓子ブランド発信事業実行委員会の支援

◇西宮洋菓子園遊会の本格再開

近年はコロナ禍の影響を受け中止や縮小開催(オンライン開催)となっていたが、規制緩和されたことを受け本年度は「西宮洋菓子園遊会 にしきたスイーツマルシェ」として本格再開した。

日 時： 9月25日

場 所： 武庫川女子大学 西宮北口キャンパス

集 客： アフタヌーンティーライブ…40組 80名(応募総数 251組)マルシェ販売会…900名

◇「にしのみや洋菓子園遊缶」の販売

クリスマスとバレンタインに挟まれた洋菓子業界のスポット的な閑散期となる1月に、西宮の1月の象徴ともいえる「えべっさん」や「西宮神社」に因んだ商品を昨年度に続き販売した。

・にしのみや洋菓子園遊缶 くじ引き販売会

日 時： 6年1月17日

場 所： 無印良品阪急西宮ガーデンズ店

販売店： 洋菓子店舗13店

集 客： 販売予定数 233個完売

・にしのみや洋菓子園遊缶 各店舗での販売

日 時： 6年1月18日～1月31日

場 所： 参加洋菓子店 各店舗

販売店： 洋菓子店舗13店

集 客： 各店舗販売合計 139個完売

◇洋菓子ブランド発信事業実行委員会 10回実施

(3)和菓子の地域ブランド「とおかし」の支援

西宮神社で斎行される旬祭「十日参り」にて「とおかし」を、市内和菓子店11店舗(同実行委員会10店舗とその他1店舗)が4月より月替わりで納めた。

(4)西宮市ふるさと納税返礼品の発掘・磨き上げ

市内事業者へのふるさと納税返礼品登録および商品・サービス開発の呼びかけを実施した。

みやスタゼミにて、ふるさと納税返礼品登録についてのセミナーを開催した。

(5)にしのみやコーヒーの扉プロジェクトの支援

「カフェ文化」を西宮に根付かせ定着させること、自宅でスペシャルティコーヒーを楽しむ、フードペアリングなど、コーヒーの新たな波になりうるコーヒービジネスに取り組み販路拡大・開拓を目指すことを目標に、西宮市内の事業者、西宮市、西宮観光協会とともに立ち上げた「にしのみやコーヒーの扉プロジェクト」活動を、下記の通り行った。

◇9月23、24日 無印良品阪急西宮ガーデンズ販売会 3店 ドリップバック販売、ドリップ講習会など

◇11月4日 環境まちづくりフェスタ出店 4店

(6)西宮市・西宮観光協会と連携した「まちなか観光」の推進

西宮市・西宮観光協会と連携し「まちたびにしのみや2023」の実施を支援した。

2. 商店街・まちなか活性化の推進

(1)西宮市商店市場連盟を中心とした商店街等の支援

西宮市商店市場連盟と連携し、小売市場並びに商店街等を支援した。また、同連盟の定例理事会に参加し、実施事業に係る情報交換や関連事業に対し後援等のサポートを行った。

- (2)兵庫県・西宮市の商店街新規出店・開業等支援事業補助金の活用支援
支援件数 5件

3. にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援

- (1)マルシェや展示会等の実施による地域ブランド商品の販路開拓支援
西宮の逸品を紹介するwebサイトを立ち上げ、事業所への取材訪問を行い商品の開発エピソードなどを紹介するコンテンツを制作
掲 載： 13品目
- (2)地域の文化芸術団体や子育て団体・グループ等の活動支援
近隣の事業者・自治会・福祉団体等が主催する地域イベントの支援(実施 6月4日)
場 所： にしのみや地域経済交流センター
主 体： ゆげ株式会社、地域共生館ふれぼの、ソーシャルスクエア、ファミリーマート櫛塚町
町店、AZITO、櫛塚町・中前田町自治会
内 容： 餅つき大会、ビンゴゲーム、コーヒートークセッション等
参 加： 1,000名
- (3)西宮商工会館ピロティを活用したキッチンカー等による販路開拓支援
「CCI マルシェ」の実施(随時)
出 店： サロンカー型のマッサージ治療院、コーヒー・ガレット・揚げパン・ハンバーガー等
キッチンカー等
- (4)西宮クリエイターズリストの支援(市内クリエイターと事業者のマッチング支援)
にしのみやクリエイターズリスト展(実施 9月28日~29日)
主 催： 西宮流・西宮商工会議所
参 加： 150名

第3. 組織力を強化する ~組織体制を強化し会員満足度を高める~

1. 新規会員の獲得と定着

- (1)組織一丸となった会員増強の推進
- ①第1回(実施 6月15日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)退会理由の分析、参加 10名)
 - ②第2回(実施 12月19日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)5年度事業計画、参加 16名)
 - ③第3回(実施 3月12日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)5年度事業報告、参加 16名)
- (2)全会員への巡回訪問による会員満足度の向上
会員との関係性を強化するため全会員への巡回訪問を目標に取り組み、5年度は、62.4%の会員事業所との巡回・窓口等による接触を図った。

(3)新入会員交流会の実施

実施： 11月27日
場所： にしのみや地域経済交流センター
出店： キッチンカー2台
参加： 50名

2.組織財政基盤の強化

(1)正副会頭会議、議員総会、常議員会、議員懇談会、議員クラブ活動等の実施

①正副会頭会議

通期12回開催し、新委員会(SDGs推進、デジタル化・DX推進特別委員会)の今後の運営、令和4年度会議所事業報告・決算、令和5年度会議所事業活動方針、令和6年度会議所事業計画・予算、令和6年度兵庫県・西宮市への予算要望、西宮市市制施行100周年記念事業の取り組み、能登半島地震の義援金応募状況などを中心に諸課題について協議した。

②常議員会

通期4回の常議員会を開催し、以下について諸課題が審議された。

[協議事項]

1. 令和4年度事業報告(案)、収支決算(案)及び監査報告
2. 令和5年度補正予算(案)
3. 令和6年度事業計画、収支予算
4. 第3次中期行動計画
5. 役員・議員の退任及び選任
6. 常議員・監事の選任
7. 顧問の委嘱
8. 特別委員会副委員長の委嘱について
9. 当所顕彰規程等による顕彰
10. 会員入退会
11. 職員就業規則の一部改正
12. 育児・介護休業規程の制定
13. 退職金支給規程の改正

[報告事項]

1. 令和4年度事業報告概要
2. 令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算概要
3. 令和5年度事業進捗状況報告
4. 令和5年度各委員会開催報告
5. 令和5年度各部会の開催報告
6. 令和6年度西宮市政に対する要望、回答報告
7. 令和6年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望、回答報告
8. 議員の異動
9. 2025年大阪・関西万博に係る特別寄付の募集
10. パートナーシップ構築宣言の推進
11. 行事報告等
12. 中小企業相談所事業状況
13. 議員クラブ令和6年度事業計画

14. 能登半島地震の義援金の対応
15. SDGs 経営チャレンジテスト
16. 西宮更生保護協会入会案内
17. 西宮市市制施行 100 周年記念事業について
18. 令和 5 年度産業政策懇談会開催報告

③議員総会

(ア)第 157 回通常議員総会(常議員会と合同開催)(実施 6 月 26 日)

議員 89 名(うち委任状提出者 3 名)

◇議事

[協議事項] 令和 4 年度事業報告(案)、令和 4 年度収支決算(案)及び監査報告、職員就業規則の一部改正、育児・介護休業規程の制定、退職金支給規程の改正、常議員・監事の選任、役員の退任及び選任、顧問の委嘱、特別委員会副委員長の委嘱、会員入退会の承認

[報告事項] 議員の異動、委員会・部会の開催報告、2025 年大阪・関西万博に係る特別寄付の募集、パートナーシップ構築宣言の推進、行事報告等

(イ)臨時議員総会(常議員会と合同開催)(実施 12 月 18 日)

出席 90 名(うち委任状提出者 31 名)

◇議事

[協議事項] 令和 5 年度各会計補正予算(案)、退職金支給規程の改正、常議員の選任、当所顕彰規程等による顕彰、会員入退会の承認

[報告事項] 令和 5 年度第 1 回産業政策懇談会開催報告、令和 5 年度事業進捗状況報告、議員の異動、行事報告等

(ウ)第 158 回通常議員総会(常議員会と合同開催)(実施 3 月 25 日)

出席 73 名(うち委任状提出者 22 名)

◇議事

[協議事項] 第 3 次中期行動計画、令和 6 年度事業計画、令和 6 年度収支予算、役・議員の退任、当所顕彰規程等による顕彰、会員入退会

[報告事項] 各部会・委員会の開催報告、行事報告等、所務報告

④議員懇談会・議員懇親会

6 月 26 日 議員懇親会

12 月 18 日 議員懇親会

⑤トップセミナー、特別講演

2 月 27 日 「元気経営の秘密はこれだ！」～中小企業の取材を通して～

講 師：日本一明るい経済新聞編集長 竹原 信夫 氏

3 月 25 日 令和 6 年度税制改正について

講 師：日本商工会議所 税制担当 大内 啓佑 氏

西宮市市制施行 100 周年記念事業について

講 師：西宮市政策局 三村 嘉伸氏、周年事業等担当課長 岸本 綾氏

⑥議員クラブ

(ア)事業活動

当所活動への役員・議員の積極的な参画と相互親睦のため、議員クラブ事業活動を行っている。

◇ゴルフ大会(春季 6 月 8 日、参加者 13 名)

◇ゴルフ大会(秋季 10 月 31 日、参加者 14 名)

◇研修視察旅行(6 年 3 月 2 日、参加者 12 名(同伴者等含む))

福井県 美浜発電所、日本海さかな街、JR 敦賀駅の視察を行った。

◇社会貢献事業

事業助成 9月3日に「第31回西宮商工会議所くすの木コンサート」を実施し、議員クラブから支援を行った。

(2) 会議所共済制度の推進による会員事業所の福利厚生の実施支援

◇福祉共済事業

アクサ生命保険(株)と提携し、会員事業所の福利厚生の実施に努めた。

共済制度加入事業所数 くすのき共済 289 事業所、特定退職金共済 78 事業所

(3) 商工会議所検定(日本商工会議所、東京商工会議所)の普及・推進、ネット検定への対応

当所の会員をはじめとする事業所に勤める従業員、一般市民、生徒・学生等を対象に各種検定試験を実施している。本事業は商工業者の健全な発展に貢献するものである。なお、5年度における各種検定試験の内容は次のとおりとなった。

◇日本商工会議所検定試験(全国統一ペーパー試験)

簿記検定試験(計8回、1級/2回、2級/3回、3級/3回)

◇日本商工会議所検定試験(ネット検定、随時施行)

簿記2級・3級・初級、原価計算初級、リテールマーケティング(販売士)検定試験、電子会計実務、日商PC(文書作成、データ活用、プレゼン資料作成)、ビジネスキーボード、キータッチ2000、日商プログラミング、日商ビジネス英語

◇東京商工会議所検定試験(ネット検定、年2回施行)

ビジネス実務法務(1級、2級、3級)、カラーコーディネーター(アドバンス、スタンダード)、福祉住環境コーディネーター(1級、2級、3級)、環境社会(e c o)、ビジネスマネジャー

(4) 珠算検定(日本珠算連盟)の普及・推進、競技大会の開催

5年度における珠算競技大会の開催回数は次のとおりである。

◇珠算検定及び珠算競技大会…計31回

上級珠算検定試験/3回、暗算検定試験/8回、下級珠算検定試験/5回、

暗算準級検定/5回、段位認定試験/3回、準級珠算検定試験/5回、珠算競技大会/2回

(5) 会議所パソコン教室の運営

◇IT啓発事業(パソコン教室)

商工会館3階にてパソコン教室を開講している。

5年度の受講者数は、一般市民を含め延べ27,000余名であった。

(6) 職員の資質及びモラルの向上

兵庫県商工会議所連合会が主催する経営指導員研修(一般1回、特別・専門3回)や日本商工会議所主催の事業担当者別研修を受講するなど、職員全体の資質向上を図った。

(7) 部会・委員会活動の活性化、青年部・女性会活動の支援

①委員会

(ア) 総務企画委員会

(a) 第1回(実施 6月5日) 令和4年度事業報告・収支決算(概要)、第648回常議員会・第157回通常議員総会の議案について

(b) 第2回(実施 12月11日) 令和5年度各会計補正予算(案)、西宮商工会議所退職金支給規

程の改正、令和5年度事業進捗状況報告、令和5年度第1回産業政策懇談会開催報告、当所顕彰規程による顕彰

- (c) 第3回(実施 3月6日) 第651回常議員会・第158回通常議員総会の議案、第3次中期行動計画、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)、西宮市市制施行100周年記念事業の取り組み、「令和6年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い

(イ) 企業力強化委員会

- (a) 第1回(実施 6月15日) 令和4年度事業報告(案)、令和4年度収支決算(案)、にしのみや起業家支援センターの取り組み
- (b) 第2回(実施 12月18日) 令和5年度事業進捗報告、予算執行状況報告、令和6年度事業計画の考え方、にしのみや起業家支援センターの取り組み
- (c) 第3回(実施 3月12日) 第3次中期行動計画(案)、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)、西宮市市制施行100周年記念事業について、「令和6年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い、にしのみや起業家支援センターの取り組み

(ウ) 地域力強化委員会

- (a) 第1回(実施 6月12日) 令和4年度事業報告(案)、令和4年度収支決算(案)、その他
- (b) 第2回(実施 12月18日) 令和5年度事業進捗報告、予算執行状況報告、令和6年度事業計画の考え方、その他
- (c) 第3回(実施 3月19日) 第3次中期行動計画(案)、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)、西宮市市制施行100周年記念事業について、「令和6年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い

(エ) 組織力強化委員会

- (a) 第1回(実施 6月15日) 令和4年度事業報告概要、令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算概要、会員増強・退会防止の検討、その他
- (b) 第2回(実施 12月19日) 令和5年度事業進捗報告、予算執行状況報告、令和6年度事業計画の考え方、会員増強の検討について
- (c) 第3回(実施 3月12日) 第3次中期行動計画(案)、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)、会員増強・退会防止の検討、西宮市市制施行100周年記念事業について、「令和6年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い

②部会

(ア) 食品産業部会

- (a) アサヒビールミュージアム見学ツアー(実施 6年2月2日) 参加 11名

(イ) 工業部会

- (a) 「メッセナゴヤ2023展示会」視察・見学会(実施 11月10日) 参加 14名

(ウ) 建設業部会

- (a) 令和5年度西宮市建設関係予算及び持病内容の説明会(実施 4月21日) 参加 28名
- (b) 西宮市政への要望書提出(実施 8月28日)
- (c) 阪神地域4商工会議所 建設関連部会合同研修会(実施 10月1日) 参加 36名
※不動産業部会と合同で参加 参加人数は4商工会議所合算
- (d) 建設業暴力追放協議会 令和5年度情報連絡会(実施 10月26日) 参加 69名
※西宮市、兵庫県建設業暴力追放協議会との共催
- (e) 建設DXセミナー(実施 12月8日) 参加 15名
- (f) 市政要望への回答説明会(実施 6年2月6日)

(エ) 小売業部会

- (a) 「自社のマーケティング戦略を再構築する」セミナー(実施 10月27日) 参加 20名

- (オ) 卸売業部会
 - (a) 倉庫視察会および懇親会(実施 6年2月28日) 参加 14名
- (カ) 専門サービス業部会
 - (a) 「Chat GPT」セミナー(実施 5年10月18日) 参加 36名
※情報・生活サービス業部会と共催
 - (b) 「防災」第二庁舎「危機管理センター」視察会(実施 5年11月29日) 参加 17名
※情報・生活サービス業部会・不動産業部会・交通運輸業部会と共催
- (キ) 情報・生活サービス業部会
 - (a) 「Chat GPT」セミナー(実施 5年10月18日) 参加 36名
※専門サービス業部会と共催
 - (b) 「防災」第二庁舎「危機管理センター」視察会(実施 5年11月29日) 参加 17名
※専門サービス業部会・不動産業部会・交通運輸業部会と共催
- (ク) 不動産業部会
 - (a) 「防災」第二庁舎「危機管理センター」視察会(実施 5年11月29日) 参加 17名
※情報・生活サービス業部会・専門サービス業部会・交通運輸業部会と共催
 - (b) 「甲子園歴史館および酒ミュージアム見学会及び交流会」視察・見学会(実施 3月14日)
参加 6名 金融保険業部会と共催
- (ケ) 金融保険業部会
 - (a) 「甲子園歴史館および酒ミュージアム見学会及び交流会」視察・見学会(実施 3月14日)
参加 6名 不動産業部会と共催
- (コ) 交通運輸業部会
 - (a) 西宮警察交通課との意見交換会(実施 5年11月15日) 参加 6名
 - (b) 「防災」第二庁舎「危機管理センター」視察会(実施 5年11月29日) 参加 17名
※専門サービス業部会・不動産業部会・情報・生活サービス業部会と共催

③青年部

青年部は、会員相互の啓発と親睦を図り、企業経営者としての研鑽に努め、当所の事業活動の一翼を担い、もって地域中小企業の総合的振興・発展と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。5年度末の会員数は139名である。

④女性会

女性会は、昭和48年に創立され、女性ならではの目線や発想、やさしさや明るさをもって事業に取り組み、社会に貢献する女性経営者の集まりである。5年度末の会員数は32名である。

◇創立50周年記念事業の実施

創立50周年記念式典・懇親会(8月29日)、ラジオ番組「西宮しあわせ物語」放送(月1回、全12回放送)

3. 会議所のDX推進と情報発信の強化

(1) 会議所のデジタル化・DX推進

第4-(1) デジタル化・DX推進特別委員会の設置 参照

(2) 会議所活動の情報発信

◇西宮商工会議所所報(れぼると)の発行

当所事業の案内や活動状況、法律・税制の改正や兵庫県・西宮市の施策などを広報し、併せて会員事業所の紹介などを行うために、当所所報 Report(れぼると)を年12回(毎月)発行した。

また、「PR 便」サービスは 26 回の利用があるなど好評を得た。

*発行間隔…毎月、年 12 回発行

*発行部数…3,300 部/月、5 年度合計 39,600 部

◇先進事例等取組 PR

所報「れぼると」の SDGs に取り組む事業所コーナーにて取組を紹介した。

紹介事業所数：9 事業所

◇ホームページとフェイスブック

「新型コロナウイルス関連の支援策情報」や、「セミナー・イベント情報」「検定・資格試験情報」「貸し会議室情報」を中心に情報発信を行い、当所事業の魅力を PR した。

また Facebook を活用し、当所事業の案内や経営に役立つ情報、各種検定試験の情報などをリアルタイムで発信している。

(3) 会員サービス事業の推進

① 労働保険事務の代行

◇労働保険事務組合

労働保険の加入手続きや保険料の申告納付、その他労働保険に係る手続きを、事業主に代わって行う。5 年度末受託事業所：110 事業所(新規委託 9 事業所、委託解除 13 事業所)

② 貿易関連証明の発給

5 年度の発給件数は、1,015 件(前年 1,070 件、前々年 1,232 件)、サイン証明は 306 件(前年 344 件、前々年 401 件)となった。

③ 小規模企業共済、経営セーフティ共済(中小機構)の事務委託

◇小規模企業共済制度

この共済は、経営者のための退職金積立の制度である。

19 件の新規加入と 1 件の脱退があり、年度末の加入者数は 568 件となった。

◇経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済)制度

この共済は、取引先事業者の倒産による連鎖倒産や経営難に陥ることを防止するための制度である。7 件の新規加入と 0 件の脱退があり、年度末の加入者数は 94 件となった。

④ 容器包装リサイクル法に基づく再商品化委託

参 照： 第 4-9 日本容器包装リサイクル協会

⑤ 健康診断、PET/CT 検診の受診料割引サービス、ひょうご DC プラン

健康診断を希望する会員事業所に対し、当所が料金の一部を補助する利用券を発行している。受診場所は、西宮市医師会健康開発センターと兵庫医科大学健康医学クリニックである。

5 年度は、38 事業所、335 名の利用があった。

兵庫医科大学病院と提携して、PET/CT 検査と人間ドック健診を会員事業所に会員価格で提供している。5 年度は、人間ドック検診 3 事業所、21 名の利用があった。

(4) 賀詞交歓会の実施

6 年 1 月 5 日、令和 6 年賀詞交歓会(西宮商工会議所主催、(公社)西宮納税協会・(一社)西宮青年会議所・西宮貿易協会共催)を、会員事業所をはじめ、木村兵庫県阪神南県民センター長、石井西宮市長、国会議員、県議会議員、市議会議員、行政官庁からの来賓を含め約 330 名の参加のもと、ホテルヒューイト甲子園において盛大に開催した。

(5) 「市民に拓かれた商工会議所」の推進

① くすの木コンサートなど、社会貢献活動を推進した。

第31回西宮商工会議所くすの木コンサート

日時： 9月3日 14:00から

場所： アミティ・ベイコムホール

②国際交流活動の推進

5年度は姉妹友好都市との交流事業の実施はなかった。

4. 要望・提言活動の推進

- (1)各部会・委員会活動、巡回などを通じての会員意見の集約
- (2)国・兵庫県・西宮市などへの政策要望・意見の具申
- (3)兵庫県・西宮市幹部と正副会頭との懇談会の実施

◇兵庫県政に対する要望

10月26日、兵庫県商工会議所連合会家次会頭より兵庫県齋藤知事に要望書を提出。6年3月22日に兵庫県より回答があった。

◇西宮市政に対する要望

12月1日、森本会頭より石井市長に要望書を提出。6年2月8日、要望に関わる回答内容の説明と懇談会が開催され、石井市長から森本会頭に回答書が手渡された。

◇名神湾岸連絡線の整備について

既に着工している大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備されることによって、渋滞の緩和はもとより、沿道環境の改善、物流の活性化、災害時の緊急輸送や代替路の確保などに資する重要な道路であることから、神戸・尼崎・西宮商工会議所は兵庫県はじめ各市と連携し、名神湾岸連絡線の早期実現を国に対し要望した。

- (4)日本商工会議所・関西商工会議所連合会・兵庫県商工会議所連合会などの関係機関との連携

- ①日本商工会議所(日商) 合同委員会、常議員会、議員総会等への参加
- ②関西商工会議所連合会(関西商連) 常任理事会、総会等への参加
- ③兵庫県商工会議所連合会(兵商連) 専務理事・事務局長会議等への参加

5. 関連団体事務の受託

- (1)西宮貿易協会

諸外国の事情・貿易情勢、貿易関連実務等に関する情報収集、在関西領事や西宮市の姉妹都市との交流促進等を図ることにより、西宮市産業の貿易振興基盤の強化に寄与することを目的としている。

会員数 18 事業者

- ・ 11月21日 海外知的財産権保護セミナー(出席者13名)

- (2)西宮地区雇用対策協議会

芦屋市、宝塚市、西宮市に所在する事業所で組織され、各事業所の労働力の確保と安定を図り、地域経済の発展に寄与することを目的としている。

会員数 60 事業所

- | | | |
|-----------|-------------|--------------------|
| ・ 4月～3月 | 「働き方改革」相談窓口 | 開催回数：12回(相談件数 14件) |
| ・ 4月5日・6日 | 新入社員研修 | 参加：23事業所、64名 |
| ・ 6月15日 | 育休ワークショップ | 参加：4事業所、4名 |

- ・7月19日 健康経営を学ぶワークショップ 参加：6事業所、6名
- ・9月20日 外国人雇用セミナー 参加：20事業所、22名
- ・9月21日 新入社員フォローアップ研修 参加：15事業所、37名
- ・1月30日 新春講演会 参加：45名

(3)西宮珠算振興会

珠算能力の普及と珠算教育の振興を図るため、珠算教育に関する調査研究、講習会・競技会の開催やイベント等による普及活動や、商工会議所の行う珠算検定に対する協力等を行っている。

会員数 15名

◇競技大会・検定・会議等

第52回兵庫県通信珠算競技大会(実施 8月6日、参加 57名)

第64回オール西宮珠算競技大会(実施 11月5日、参加 67名)

下級・暗算下級・準級・暗算準級検定試験(実施 5回)

上級・暗算上級・段位認定試験(実施 3回)

役員会・総会・正副会長会議・監事会(実施 8回)

(4)西宮興親会

西宮の復興を目指す歴史ある親睦団体として、地域の活性化について、積極的に情報発信していくことを目指している。

会員数 15名

- ・6年3月12日 3月例会「2024年プロ野球の展望」

講師：(株)デイリースポーツ プロ野球デスク 杉原 史恭氏

出席者：8名

(5)西宮市商店市場連盟

西宮市内の商店街及び小売市場の総合的組織力の結集により、健全な発展と堅実な運営を図り、併せて商業者の経済的地位の向上を期するとともに、本市の商業の振興に寄与することを目的とした団体である。

会員 32団体(市内小売市場、商店街)

- ・5月22日 定時総会
- ・7月1日～8月31日 サマーフェスティバル事業
- ・10月9日 サマーフェスティバル実施「トワイライトクルーズの旅」
- ・11月1日～12月31日 歳末フェスティバル事業
- ・2月12日 歳末フェスティバル実施「カニフルコースの旅」

(6)西宮市商業近代化協会

小売市場並びに商店街が行う商業近代化・活性化事業等を側面から援助し、併せて西宮市の発展と消費者の便益を図ることを目的とした団体である。

会員 32団体(市内小売市場、商店街)

(7)一般財団法人西宮更生保護協会

西宮市における更生保護事業を支援することを目的とし、更生保護諸団体(西宮市保護司会・西宮市更生保護女性会・西宮市協力雇用主 BBS 会)に対する支援、法務省の行う社会を明るくする運動等、犯罪非行予防活動に対する支援、その他更生保護に関する事業の充実発展に寄与する支援を行っている。

会員数 143名(法人及び団体32・個人111)

・6年2月5日 「薬物に向き合う～経験者からきく薬物依存の現実～」
講師：大阪ダルク 阪本 高司氏

(8)環境再生保全機構(徴収業務受託団体)

汚染負荷量賦課金申告・納付説明会の開催や、申告書等受理等の業務を受託している。
オンライン申告 27事業者

(9)日本容器包装リサイクル協会

容器包装リサイクル法に基づく再商品化義務を履行するため、同義務を日本容器包装リサイクル協会が受託している。
受付状況 紙申込3件、オンライン申込31件

第4. 特定課題への対応

1. デジタル化・DX 推進特別委員会の設置

(1)委員会の担当分野・所掌事項

- ①スマート CCI(デジタルを活用した会議所の生産性向上)の実現に関する事項
- ②デジタル化・DX 推進による中小企業・小規模事業者の課題解決支援に関する事項
- ③デジタル化・DX 推進に資する人材の育成に関する事項
- その他、目的を達成するために必要な事業に関する事項

(2)委員会での取組み

- ①スマート CCI(デジタルを活用した会議所の生産性向上)の実現に関する事項
 - ・情報発信方法の変更(FAX→e-mail)に向けた取組み
 - ・メール未登録者に対するメールアドレス収集、情報発信方法の変更案内等
 - ・会議資料のデータ化(紙の資料→データ配布へ)

2. SDGs 推進特別委員会の設置

(1)なぜ SDGs に取り組む必要があるのか

- 様々な環境問題、社会問題の解決に企業として貢献できるよう取り組むことで
- ・各社の事情に応じた目標を定め、目標を達成することにより売上・利益などの経済的な価値が生まれる
 - ・社員同士価値観の共有により、自社のブランディングにつなげる
 - ・SDGs に取り組むことにより、自社の強みがどこにあるか認識し、再定義できる
 - ・人材確保に結び付く

(2)委員会の担当分野・所掌事項

- ①エコ社会推進に関する事項
- ②商工会議所 SDGs 宣言の策定に関する事項
- ③中小企業・小規模事業者への SDGs 経営導入支援に関する事項
- ④会員による SDGs 推進事例の広報・発信に関する事項
- その他、目的を達成するために必要な事業に関する事項

(3)委員会での取り組み

- ①ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業の登録および認証の推進(西宮商工会議所も SDGs 宣言の策定と県の認証を目指す)
- ②SDGs 宣言認証取得支援
- ③委員会にて SDGs を取り入れた経営に取り組みたい事業所に対する支援のあり方や具体的な支援手段などを協議する
- ④SDGs の取組みに関するセミナーの開催企画(先進事例の紹介、中小企業が取り組むべき SDGs とはなど)
- ⑤取り組み方を理解するため「SDGs カードゲーム」の実施開催する
- ⑥個別企業コンサルティング(現状スコアの分析、目標スコアの設定、各種方針設定支援など)の実施
- ⑦支援実績、取り組み成果の発表
- ⑧成果が出ている事業所を所報、HP 等で紹介する

3. 「第3次中期行動計画(2024~2028年) ~地域とともに西宮の未来を創る~」の策定

(1)基本理念と3つの基本方針

基本理念 輝くひとづくり ものづくり ことづくり まちづくり

~地域・事業者・ひとの挑戦を後押しし、西宮の未来につなげる~

3つの基本方針 基本方針Ⅰ〈企業力を強化する ~頑張る企業の挑戦を後押しする~〉

基本方針Ⅱ〈地域力を強化する ~地域の魅力を磨き上げ未来につなげる~〉

基本方針Ⅲ〈組織力を強化する ~持続可能な会議所運営を目指す~〉

(2)計画の期間と推進体制

計画の期間 5 か年 令和 6(2024)~令和 10(2028)年

(3)推進体制 <<頑張る事業者>>の挑戦を、<<会議所>>と<<市、県、士業団体、公庫等金融機関、大学>>で後押しする

会議所常設 4 委員会が本計画の進捗について評価・検証し、PDCA サイクルを回す

令和5年度決算書 目次

収支決算総括表	1
一般会計収支決算	2
中小企業相談所特別会計収支決算	5
会館・共済事業特別会計収支決算	7
特定退職金共済事業特別会計収支決算	9
退職給与資金積立金特別会計収支決算	10
貸借対照表	11
財産目録	12
付属明細表	16
注記事項	17
監査報告書	18
特定商工業者法定台帳収支明細	19
収支決算総括説明資料	20

令和5年度 収支決算総括表

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

会計名	繰越金	収 入	支 出	収支残高	繰入金 (支出は△印)	差引収支 残高	備 考
一般会計	52,160,905	184,503,153	166,379,659	70,284,399	△14,543,990	55,740,409	収支剰余金 次年度へ繰越
					△11,543,990		
					△3,000,000		
中小企業相談所 特別会計	0	97,462,902	105,696,892	△8,233,990	8,233,990	0	
					11,543,990		
					△3,310,000		
会館・共済事業 特別会計	14,920,601	53,966,915	47,320,377	21,567,139	0	21,567,139	収支剰余金 次年度へ繰越
特定退職金共済 事業特別会計	2,037,047	184,305,345	185,572,662	769,730	0	769,730	
退職給与資金 積立金特別会計	61,525,406	610	51,209,970	10,316,046	6,310,000	16,626,046	本年度末資金 残高 次年度へ繰越
					3,000,000		
					3,310,000		
合計	130,643,959	520,238,925	556,179,560	94,703,324	0	94,703,324	

令和5年度 一般会計収支決算

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 会費収入	67,390,000	68,000,000	△ 610,000	
1. 会費収入	39,920,000	40,530,000	△ 610,000	
2. 特別会費収入	27,470,000	27,470,000	0	役員・議員
2. 特定商工業者負担金収入	1,202,000	1,200,000	2,000	
1. 負担金収入	1,202,000	1,200,000	2,000	
3. 事業収入	68,913,086	73,330,000	△ 4,416,914	
1. 検定事業収入	12,319,791	10,343,000	1,976,791	珠算、簿記、福祉住環境コーディネーター、カラーコーディネーター、ビジネス実務法務、国際会計、PC、環境社会、ビジネスマネージャー他
2. 研修講習会収入	47,313,440	53,000,000	△ 5,686,560	パソコン教室
3. 所報広告料収入	3,178,650	4,500,000	△ 1,321,350	
4. 手数料収入	1,384,865	1,675,000	△ 290,135	貿易証明、容器包装リサイクル
5. その他事業収入	4,716,340	3,812,000	904,340	珠算大会、電子認証取次手数料他
4. 交付金収入	42,859,828	44,563,000	△ 1,703,172	
1. 補助金収入	29,336,765	29,483,000	△ 146,235	労働環境対策、地域活力増進、地域経済再生支援、創業支援、販路拡大他
2. 事業受託料収入	11,483,063	13,040,000	△ 1,556,937	経営支援、事業環境変化対応型他、
3. 事務受託料収入	2,040,000	2,040,000	0	地区雇用対策協議会、貿易協会、珠算振興会、興親会、更生保護協会、商店市場連盟
5. 雑収入	3,500,239	2,609,000	891,239	
1. 受取預金利息等	472	1,000	△ 528	
2. その他雑収入	3,499,767	2,608,000	891,767	
6. 過年度収入	638,000	510,000	128,000	
1. 会費収入	630,000	500,000	130,000	
2. 負担金収入	8,000	10,000	△ 2,000	
7. 前期繰越金	52,160,905	52,160,000	905	
1. 前期繰越金	52,160,905	52,160,000	905	
合 計	236,664,058	242,372,000	△ 5,707,942	

支出の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 事業費	99,107,259	107,382,000	△ 8,274,741	
1. 事業費	87,689,193	94,492,000	△ 6,802,807	
1. 検定事業費	8,374,200	7,539,000	835,200	珠算、簿記、福祉住環境、カラーコーディネーター、ビジネス実務法務、国際会計、環境社会、ビジネスマネージャー他
2. 講習会開催費	44,864,639	49,761,000	△ 4,896,361	パソコン教室
3. 部会・委員会等活動費	1,229,120	2,300,000	△ 1,070,880	
4. 広報・宣伝費	8,536,853	8,700,000	△ 163,147	所報、ホームページ
5. 地域振興開発費	570,000	836,000	△ 266,000	
6. 日本酒振興支援事業費	2,464,241	3,190,000	△ 725,759	
7. 地域活力増進事業費	1,200,000	1,350,000	△ 150,000	
8. 青年部活動推進費	587,010	600,000	△ 12,990	
9. 女性会活動推進費	569,440	530,000	39,440	
10. 地域経済再生支援事業費	1,433,000	1,443,000	△ 10,000	
11. 労働環境対策事業費	1,766,820	1,800,000	△ 33,180	
12. 創業支援事業費	13,288,444	13,350,000	△ 61,556	
13. 販路開拓機会創出事業費	1,985,364	2,000,000	△ 14,636	
14. ビジネス交流会事業費	424,242	600,000	△ 175,758	
15. 国際交流事業費	0	100,000	△ 100,000	
16. その他事業費	395,820	393,000	2,820	貿易証明、珠算大会等
2. 受託補助事業費	11,418,066	12,890,000	△ 1,471,934	
1. 経営支援事業費	5,692,066	6,390,000	△ 697,934	
2. 諸課題解決事業費	0	500,000	△ 500,000	専門家派遣
3. 事業環境変化対応型支援事業費	726,000	1,000,000	△ 274,000	
4. 市デジタル化支援事業費	5,000,000	5,000,000	0	
2. 管理費	60,030,600	56,082,000	3,948,600	
1. 給与費	26,589,827	26,669,000	△ 79,173	
1. 本給	17,982,600	20,283,000	△ 2,300,400	
2. 諸手当	2,073,825	2,041,000	32,825	
3. 賞与	4,345,277	4,345,000	277	
4. 退任慰労金	2,188,125	0	2,188,125	
2. 福利厚生費	3,650,807	3,636,000	14,807	
1. 福利厚生費	3,650,807	3,636,000	14,807	社会保険料、労働保険料他

3. 旅費交通費	1,204,260	1,117,000	87,260	
1. 旅費交通費	1,204,260	1,117,000	87,260	
4. 事務費	14,789,871	12,740,000	2,049,871	
1. 通信運搬費	1,116,570	1,049,000	67,570	
2. 図書印刷費	1,205,077	953,000	252,077	
3. 消耗品費	1,244,175	1,300,000	△ 55,825	
4. 車両費	615,134	610,000	5,134	
5. リース料	2,485,010	2,403,000	82,010	
6. 事務諸費	8,123,905	6,425,000	1,698,905	
5. 会議費	3,014,520	2,546,000	468,520	
1. 会議費	3,014,520	2,546,000	468,520	
6. 渉外費	1,418,482	1,084,000	334,482	
1. 渉外費	1,418,482	1,084,000	334,482	
7. 公課分担金	8,613,618	7,690,000	923,618	
1. 公課	8,049,618	7,126,000	923,618	租税等
2. 分担金	564,000	564,000	0	加入団体会費等
8. 会議所強化費	749,215	600,000	149,215	
1. 会議所強化費	749,215	600,000	149,215	
3. 固定資産取得費	242,000	0	242,000	
1. 什器備品取得費	242,000	0	242,000	
4. 積立金	7,000,000	7,000,000	0	
1. 財政調整積立金積立金	7,000,000	7,000,000	0	
5. 繰出金	14,543,990	14,674,000	△ 130,010	
1. 中小企業相談所特別会計	11,543,990	11,674,000	△ 130,010	
2. 退職給与資金積立金特別会計	3,000,000	3,000,000	0	
6. 次期繰越金	55,740,209	57,234,000	△ 1,493,791	
1. 次期繰越金	55,740,209	57,234,000	△ 1,493,791	
合 計	236,664,058	242,372,000	△ 5,707,942	

令和5年度 中小企業相談所特別会計収支決算

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 交付金収入	96,757,259	95,514,000	1,243,259	
1. 補助金収入	96,757,259	95,514,000	1,243,259	人件費89,347,489 事業費 7,409,770
2. 雑収入	705,643	691,000	14,643	
1. 雑収入	705,643	691,000	14,643	
3. 繰入金	11,543,990	11,674,000	△ 130,010	
1. 一般会計	11,543,990	11,674,000	△ 130,010	
合 計	109,006,892	107,879,000	1,127,892	

支出の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 事業費	6,820,315	6,461,000	359,315	
1. 事業費	6,820,315	6,461,000	359,315	
1. 講習会開催費	2,079,919	1,800,000	279,919	
2. 記帳継続指導費	2,093,800	1,879,000	214,800	
3. 金融指導事務費	218,160	254,000	△ 35,840	
4. 施策普及費	895,400	890,000	5,400	
5. 資質向上対策事業費	245,800	176,000	69,800	
6. その他事業費	1,287,236	1,462,000	△ 174,764	
2. 管理費	98,876,577	98,108,000	768,577	
1. 給与費	84,372,267	82,560,000	1,812,267	
1. 本給	48,146,703	48,245,000	△ 98,297	経営指導員12名 経営支援員 3名
2. 諸手当	16,278,168	14,367,000	1,911,168	
3. 賞与	19,947,396	19,948,000	△ 604	
2. 福利厚生費	12,985,135	13,907,000	△ 921,865	
1. 福利厚生費	12,985,135	13,907,000	△ 921,865	社会保険料、労働保険料他
3. 旅費交通費	122,230	250,000	△ 127,770	
1. 旅費交通費	122,230	250,000	△ 127,770	指導旅費、研修旅費
4. 事務費	1,396,945	1,391,000	5,945	
1. 通信運搬費	994,114	961,000	33,114	
2. 調査研究費	6,831	34,000	△ 27,169	
3. 駐車場費	396,000	396,000	0	
3. 繰出金	3,310,000	3,310,000	0	
1. 退職給与資金積立金 特別会計	3,310,000	3,310,000	0	
合 計	109,006,892	107,879,000	1,127,892	

令和5年度 会館・共済事業特別会計収支決算

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 会館事業収入	32,827,162	32,743,000	84,162	
1. 使用料収入	25,160,022	24,951,000	209,022	
2. 分担金収入	7,667,140	7,792,000	△ 124,860	
2. 共済事業収入	19,620,065	20,765,000	△ 1,144,935	
1. 大型保険取扱手数料	796,824	966,000	△ 169,176	
2. 個人年金取扱手数料	26,556	24,000	2,556	
3. 終身保険取扱手数料	30,336	35,000	△ 4,664	
4. 終身医療保険取扱手数料	1,627,369	2,400,000	△ 772,631	
5. ガン保険取扱手数料	111,893	120,000	△ 8,107	
6. 生命共済保険取扱手数料	6,754,888	7,220,000	△ 465,112	
7. 休業所得補償保険取扱手数料	3,062,157	3,120,000	△ 57,843	
8. PL団体保険取扱手数料	16,711	0	16,711	
9. 労働保険取扱手数料	3,391,080	3,350,000	41,080	
10. 公害関係取扱手数料	589,545	590,000	△ 455	
11. 火災・自動車共済取扱手数料	220,057	160,000	60,057	
12. その他保険手数料	1,399,551	1,180,000	219,551	
13. ユニット・リンク保険取扱手数料	1,593,098	1,600,000	△ 6,902	
3. 交付金収入	1,409,500	1,365,000	44,500	
1. 報奨金等収入	1,409,500	1,365,000	44,500	兵庫労働局
4. 雑収入	110,188	101,000	9,188	
1. 雑収入	110,188	101,000	9,188	
5. 前期繰越金	14,920,601	14,920,000	601	
1. 前期繰越金	14,920,601	14,920,000	601	
合 計	68,887,516	69,894,000	△ 1,006,484	

支出の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 事業費	1,235,231	1,740,000	△ 504,769	
1. 事業費	1,235,231	1,740,000	△ 504,769	
1. 事業促進費	162,231	220,000	△ 57,769	
2. 加入者還元事業費	428,000	720,000	△ 292,000	
3. 給付金	645,000	800,000	△ 155,000	
2. 管理費	27,039,881	26,608,000	431,881	
1. 給与費	7,866,960	7,863,000	3,960	
1. 本給	5,640,000	5,640,000	0	
2. 諸手当	66,960	63,000	3,960	
3. 賞与	2,160,000	2,160,000	0	
2. 福利厚生費	424,536	423,000	1,536	
1. 福利厚生費	424,536	423,000	1,536	社会保険料、労働保険料他
3. 会館管理費	12,020,408	11,737,000	283,408	
1. 施設保守費	9,534,184	9,239,000	295,184	
2. 駐車場管理費	2,486,224	2,498,000	△ 11,776	
4. 事務費	6,331,977	6,585,000	△ 253,023	
1. 通信運搬費	507,712	465,000	42,712	
3. 消耗品費	71,397	30,000	41,397	
3. 電力料	2,472,046	2,800,000	△ 327,954	
4. 燃料水道費	461,848	455,000	6,848	
5. 損害保険料	475,330	475,000	330	
6. 事務諸費	85,360	78,000	7,360	
7. 労働保険事務費	1,797,355	1,826,000	△ 28,645	
8. 支払手数料	460,929	456,000	4,929	
5. 公課分担金	396,000	0	396,000	
1. 公課	396,000	0	396,000	
3. 固定資産取得費	803,000	900,000	△ 97,000	
1. 建物造作取得費	803,000	900,000	△ 97,000	
4. 積立金	10,000,000	10,000,000	0	
1. 会館施設整備基金積立金	10,000,000	10,000,000	0	
5. 借入金返済等支出	8,242,265	8,226,000	16,265	
1. 借入金返済支出	7,000,000	7,000,000	0	
2. 支払利息	1,242,265	1,226,000	16,265	
6. 次期繰越金	21,567,139	22,420,000	△ 852,861	
1. 次期繰越金	21,567,139	22,420,000	△ 852,861	
合 計	68,887,516	69,894,000	△ 1,006,484	

令和5年度 特定退職金共済事業特別会計収支決算
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 事業収入	184,305,301	163,596,000	20,709,301	
1. 事業収入	184,305,301	163,596,000	20,709,301	
1. 保険料収入	86,159,300	93,216,000	△ 7,056,700	
2. 事務費収入	4,393,450	4,380,000	13,450	
3. 給付金受入	93,752,551	66,000,000	27,752,551	
2. 雑収入	44	1,000	△ 956	
1. 雑収入	44	1,000	△ 956	
3. 前期繰越金	2,037,047	2,037,000	47	
1. 前期繰越金	2,037,047	2,037,000	47	
合 計	186,342,392	165,634,000	20,708,392	

支出の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 事業費	179,911,851	159,216,000	20,695,851	
1. 事業費	179,911,851	159,216,000	20,695,851	
1. 給付金	93,752,551	66,000,000	27,752,551	
2. 支払保険料	86,159,300	93,216,000	△ 7,056,700	
2. 管理費	5,660,811	5,680,000	△ 19,189	
1. 給与費	4,635,891	4,623,000	12,891	
1. 本給	3,000,000	3,000,000	0	
2. 諸手当	538,640	526,000	12,640	
3. 賞与	1,097,251	1,097,000	251	
2. 福利厚生費	800,396	797,000	3,396	
1. 福利厚生費	800,396	797,000	3,396	社会保険料、労働保険料他
3. 事務費	224,524	260,000	△ 35,476	
1. 通信運搬費	71,684	70,000	1,684	
2. 支払手数料	152,840	190,000	△ 37,160	
3. 次期繰越金	769,730	738,000	31,730	
1. 次期繰越金	769,730	738,000	31,730	
合 計	186,342,392	165,634,000	20,708,392	

令和5年度 退職給与資金積立金特別会計収支決算

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 繰入金	6,310,000	6,310,000	0	
1. 一般会計	3,000,000	3,000,000	0	
2. 中小企業相談所特別会計	3,310,000	3,310,000	0	
2. 雑収入	610	1,000	△ 390	
1. 受取預金利息	610	1,000	△ 390	
3. 前期繰越金	61,525,406	61,526,000	△ 594	
1. 前期繰越金	61,525,406	61,526,000	△ 594	前年度末資金残高
合 計	67,836,016	67,837,000	△ 984	

支出の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 退職金	51,207,000	51,207,000	0	
1. 退職金	51,207,000	51,207,000	0	
2. 管理費	2,970	5,000	△ 2,030	
1. 事務諸費	2,970	5,000	△ 2,030	
支出合計	51,209,970	51,212,000	△ 2,030	
本年度末資金残高	16,626,046	16,625,000	1,046	次年度へ繰越
合 計	67,836,016	67,837,000	△ 984	

貸借対照表

令和6年3月31日 現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	122,404,273	流動負債	93,237,635
現金	140,000	未払金	80,172,584
普通預金	98,604,474	前受金	5,313,055
郵便振替	239,885	預り金	7,751,996
前払金	126,962		
未収入金	23,292,952	固定負債	1,190,260,433
		長期借入金	126,000,000
固定資産	1,726,806,292	退職給与引当金	84,093,788
(有形固定資産)	659,186,664	特定退職金保険料積立金	980,166,645
建物	439,254,503		
建物付属設備	210,227,626		
什器・備品	8,988,644		
一括償却資産	715,891		
(無形固定資産)	3,158,897		
ソフトウェア	1,334,667		
水道施設利用権	1,824,230		
(その他の固定資産)	1,064,460,731		
電話加入権	145,600		
投資有価証券	1,612,000		
会館施設整備基金積立預金	10,000,000		
財政調整基金積立預金	7,000,000		
退職給与引当金積立預金	65,536,486		
特定退職金共済保険積立金	980,166,645		
合 計	1,849,210,565	負債計	1,283,498,068
		[正味財産の部]	
		積立金	17,000,000
		会館施設整備基金積立	10,000,000
		財政調整基金積立	7,000,000
		剰余金	548,712,497
		固定財産	470,635,419
		一般会計	55,740,209
		会館・共済事業特別会計	21,567,139
		特定退職金共済事業特別会計	769,730
		正味財産計	565,712,497
合 計	1,849,210,565	合 計	1,849,210,565

財 産 目 録

令和6年3月31日 現在

一般：一般会計
 相談：中小企業相談所特別会計
 会館：会館・共済事業特別会計
 福祉：会館・共済事業特別会計福祉プラン
 労働：会館・共済事業特別会計労働保険事務組合
 特退：特定退職金共済事業特別会計
 退職：退職給与資金積立金特別会計

(単位：円)

摘 要	金 額	
[資 産 の 部]		
流動資産		122,404,273
現金・預金		
現金		
現金 一般	100,000	
現金 会館	40,000	140,000
普通預金		
三井住友銀行西宮支店 一般	53,875,316	
三菱UFJ銀行西宮支店 一般	1,312,024	
りそな銀行西宮支店 一般	511	
尼崎信用金庫西宮支店 一般	55,184	
みなの銀行西宮支店 一般	346,039	
池田泉州銀行夙川支店 一般	4,735	
山陰合同銀行西宮支店 一般	7,190	
但馬銀行西宮北口支店 一般	5,140	
京都銀行西宮支店 一般	1,272,199	
中国銀行西宮支店 一般	9,230	
大和ネクスト銀行 一般	2	
三井住友銀行西宮支店 相談	0	
三井住友銀行西宮支店 会館	24,535,566	
三井住友銀行西宮支店 会館	2	
三井住友銀行西宮支店 会館	440	
三井住友銀行西宮支店 労働	12	
三井住友銀行西宮支店 福祉	4,205,285	
三井住友銀行西宮支店 特退	12,975,599	98,604,474
常磐郵便局 一般	239,885	239,885
未収入金		
西宮市 一般 販路拡大創出事業補助金	1,860,925	
西宮市 一般 経営支援事業運営業務委託料	4,223,783	
日本商工会議所 一般 ネット試験還付金	338,279	
日本商工会議所 一般 電子認証取次手数料	16,800	
日本商工会議所 一般 LOBO(早期景気観測) 調査協力料	12,100	
西宮和菓子ブランド発信事業実行委員会 一般 事業費用立替	235,000	
西宮洋菓子ブランド発信事業実行委員会 一般 事業費用立替	963,000	
西宮日本酒振興連絡会 一般 日本酒学校負担金	80,000	
西宮酒ぐらルネサンスと食フェア実行委員会 一般 事業費用立替	4,399,144	
古野電気(株) 一般 貿易関係証明手数料	22,000	
加藤産業(株) 一般 貿易関係証明手数料	15,400	
(株)ミライフ 一般 パソコン教室受講料	34,400	
YeePa(株) 一般 所報PR便利利用料	44,000	
職員 相談 給与控除金	57,204	
SMB Cファイナンスサービス(株) 会館 共済掛金	10,324,939	
(株)東京リーガルマインド 会館 会場使用料	11,760	
(公社)西宮納税協会他 会館 電気使用料	35,490	
西日本自動車共済協同組合 会館 紹介取次手数料	5,524	
兵庫県共済協同組合 会館 火災、自動車事故費用共済手数料	22,920	
アフラック収納サービス(株) 会館 がん保険事務費	8,423	
(一財)西宮市都市整備公社 会館 労働保険事務委託手数料	80,520	

摘 要		金 額	
金井自動販売機	会館 自動販売機販売手数料	4,180	23,292,952
ダイナミックベンディングネットワーク㈱	会館 自動販売機販売手数料	4,961	
コインパーキング	会館 駐車料金	492,200	
前払金			
大阪商工会議所	一般 サイバーセキュリティサービス利用料	79,200	126,962
(公社)西宮納税協会	一般 委託契約書収入印紙	4,000	
㈱ネクスウェイ	一般 一斉同報FAX利用料	342	
西宮珠算振興会	一般 検定受験料	10,200	
健康経営優良法人認定事務局	一般 認定申請料	16,500	
エックスサーバー㈱	一般 サーバー更新料	16,720	
固定資産			1,726,806,292
(有形固定資産)			
建物	会館	439,254,503	439,254,503
建物付属設備	会館	210,227,626	210,227,626
什器・備品			
机・ワゴン・椅子等	一般	677,777	8,988,644
会議室用机、椅子等	会館	8,310,867	
一括償却資産			
両袖机・椅子	一般	161,334	715,891
鍵付きロッカー等	会館	554,557	
ソフトウェア	一般	1,334,667	1,334,667
(無形固定資産)			
水道施設利用権	会館	1,824,230	1,824,230
(その他固定資産)			
電話加入権			
西日本電信電話	会館	145,600	145,600
投資有価証券			
アクサ生命保険	一般	132,600	1,612,000
さくらFM	一般	1,479,400	
会館施設整備基金積立預金			
定期預金			
三菱UFJ銀行西宮支店	会館	10,000,000	10,000,000
財政調整基金積立預金			
定期預金			
三井住友銀行西宮支店	一般	7,000,000	7,000,000
退職給与引当金積立預金			
普通預金			
三井住友銀行西宮支店	退職	50,536,486	65,536,486
定期預金			
三井住友銀行西宮支店	退職	15,000,000	
特定退職金共済保険積立金			
保険料積立金	特退	980,166,645	980,166,645
資 産 合 計			1,849,210,565

摘 要		金 額	
[負 債 の 部]			
流動負債			93,237,635
未払金			
西宮税務署	一般 令和5年度消費税・地方消費税	3,340,200	
西宮年金事務所	一般 社会保険料	2,201,283	
(株)ネクスウエイ	一般 F A X、メール利用料	29,938	
(株)ミライフ	一般 パソコン教室委託料	548,496	
N T Tコミュニケーションズ(株)	一般 光回線使用料	1,210	
N T Tファイナンス(株)	一般 Wi-Fiルーター使用料他	70,282	
タケウチ事務機(株)	一般 コピー機パフォーマンスチャージ料他	81,967	
シンメイ事務機販売(株)	一般 事務用品	35,174	
(株)デジプレート	一般 ホームページ・サーバー保守料	11,000	
(株)ヒューマンテクノロジーズ	一般 勤怠システムテスト運用利用料	2,310	
阪神タクシー(株)	一般 タクシー代	1,400	
(株)ヤマサ環境エンジニアリング	一般 塵芥処理料	22,480	
三井住友銀行西宮支店	一般 E B、振込、証明書発行手数料	37,345	
三菱UFJ銀行西宮支店他	一般 証明書発行手数料	5,170	
日本郵便(株)	一般 証書送付料	7,560	
日本盛(株)他	一般 総会 弁当、手土産	305,322	
(有)ツマガリ	一般 手土産代	14,481	
(株)伊太屋	一般 飲料代	18,662	
職員、臨時職員	一般 給与手当、交通費	202,062	
アクサ生命保険(株)	会館 生命共済掛金他保険料	2,210,443	
阪神米穀(株)他	会館 脱退後返戻金	15,390	
(株)新井組	会館 地下倉庫排水ポンプ設置工事	803,000	
日本管財(株)	会館 建物管理業務	389,466	
(株)双葉化学商会	会館 清掃・用務業務	395,978	
アマノマネジメントサービス(株)	会館 駐車場管理	205,700	
(一社)西宮医師会	会館 会員サービス健康診断料	26,000	
関西電力(株)	会館 電気料金	192,875	
西宮市上下水道局	会館 水道料金	35,723	
大阪ガス(株)	会館 ガス料金	8,862	
N T Tファイナンス(株)	会館 Wi f i、回線使用料	14,163	
(株)エムケイシステム	会館 システム使用料	19,800	
三井住友銀行西宮支店	会館 振込・振替手数料他	9,790	
(公社)西宮納税協会	会館 契約書収入印紙代	200	
職員	相談 給与手当	257,882	
アクサ生命保険(株)	特退 特定退職金共済掛金	7,030,000	
(株)ピカソ美化学研究所他	特退 脱退返戻掛金	140,000	
共済加入者	特退 給付金	12,558,210	
三井住友銀行西宮支店	特退 振込・振替手数料他	4,620	
職員	特退 給与手当	7,700	
退職職員	退職 退職金	48,910,000	
三井住友銀行西宮支店	退職 証明書発行手数料	440	80,172,584
前受金			
i T e e n西宮津門校他	一般 令和6年度会費	970,000	
エル・パセオ住宅販売(株)他	一般 令和6年度特定商工業者負担金	12,000	
前山綾子他	一般 起業家支援センター利用料	155,000	
西宮市医師会他	一般 所報広告料	144,705	
(株)ミライフ	一般 4月分パソコン教室受講料	3,114,300	
山本そろばん教室	一般 珠算受験料	10,200	
内田建設(株)他	会館 会場、備品使用料	319,550	
(一社)西宮青年会議所	会館 賃借料、共益費	139,900	
アクサ生命保険(株)	会館 賃借料、共益費	206,400	
西宮甲子園ライオンズクラブ	会館 賃借料、共益費	140,800	
(特非)兵庫県技術士会	会館 賃借料	8,900	
(公社)西宮納税協会	会館 共益費、駐車場代	91,300	5,313,055

摘 要		金 額	
預り金			
講師、職員	一般 源泉所得税	365,578	
職員	一般 市県民税	441,400	
退職職員	一般 社会保険料	229,948	
会員事業所	一般 能登半島地震義援金	1,270,000	
江口くるみ	一般 会費	10,000	
会員事業所	会館 生命共済掛金他	5,118,208	
労働保険事務組合	労働 労働保険料	316,850	
飲んだくれ野球部BOSS	労働 労働保険料一般拠出金	12	
			7,751,996
固定負債			1,190,260,433
長期借入金			
三井住友銀行西宮支店	会館	45,000,000	
三菱UFJ銀行西宮支店	会館	45,000,000	
みなと銀行西宮支店	会館	36,000,000	126,000,000
退職給与引当金	退職	84,093,788	84,093,788
特定退職金保険料積立金	特退	980,166,645	980,166,645
負 債 合 計			1,283,498,068
差 引 正 味 財 産			565,712,497

付属明細表

1. 積立金明細表

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
会館施設整備基金	0	10,000,000	0	0	10,000,000
財政調整基金	0	7,000,000	0	0	7,000,000
合計	0	17,000,000	0	0	17,000,000

2. 固定財産明細表

(単位：円)

勘 定 科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当 期 減価償却額	期末残高
	A	B	C	D	A+B-C-D
一般会計					
固定資産					
什器・備品	1,814,847	0	0	1,137,070	677,777
一括償却資産	0	242,000	0	80,666	161,334
ソフトウェア	0	1,430,000		95,333	1,334,667
投資有価証券	1,612,000	0	0	0	1,612,000
固定財産計①	3,426,847	1,672,000	0	1,313,069	3,785,778
会館・共済事業特別会計					
固定資産					
建物	451,791,365	0	0	12,536,862	439,254,503
建物附属設備	225,569,420	803,000	0	16,144,794	210,227,626
什器・備品	9,514,410	0	0	1,203,543	8,310,867
一括償却資産	1,109,116	0	0	554,559	554,557
水道施設利用権	1,965,365	0	0	141,135	1,824,230
電話加入権	145,600	0	0	0	145,600
固定負債					
長期借入金	133,000,000	0	7,000,000	0	126,000,000
固定財産計②	557,095,276	803,000	-7,000,000	30,580,893	534,317,383
退職給与資金積立金特別会計					
固定資産					
退職給与引当金積立預金	72,883,286	6,310,610	13,657,410	0	65,536,486
固定負債					
退職給与引当金	74,530,785	60,770,003	51,207,000	0	84,093,788
固定財産計③	-1,647,499	-54,459,393	-37,549,590	0	-18,557,302
合計①+②+③	558,874,624	-51,984,393	-44,549,590	31,893,962	519,545,859

※ 期末残高は、期末における商工会議所都合による要支給額

決算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっております。

無形固定資産 定額法によっております。なおソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

退職給与引当金は、職員の退職金の支出に備えるため、期末における商工会議所都合による退職での要支給額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 固定資産の減価償却累計額

建物	25,073,724	円
建物付属設備	32,269,382	円
什器・備品	6,068,018	円
一括償却資産	1,189,786	円
水道施設利用権	282,270	円
ソフトウェア	95,333	円

3. 特定退職金共済保険積立金等の状況

(注)保険年度 令和4年 7月1日～令和5年 6月30日

1. 保険年度 期首残高	947,622,866	円
2. 本年度払込	89,953,600	円 (掛金収入相当額)
3. 本年度取崩	45,765,085	円 (給付金支払相当額)
4. 運用実績	4,651,448	円
5. 保険年度 期末残高	996,866,080	円
6. 保険年度 期末要支給額	974,706,460	円
7. 積立残差(5-6)	22,159,620	円

監 査 報 告 書

西宮商工会議所

会頭 森 本 直 樹 様

6月18日開催の監事会において、令和5年度事業報告書ならびに令和5年度収支決算書、貸借対照表および財産目録について監査した結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

令和6年6月18日

監事 竹本 清三 ⑩

監事 中村 憲弘 ⑩

監事 藤谷 知之 ⑩

- ※ 個人情報保護の関係により、印影を表示せずに掲載しております。
- ※ 監査後の原本（監事押印分）は西宮商工会議所にて保管しております。

令和5年度 特定商工業者法定台帳収支明細

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 負担金収入	1,212,000	1,200,000	38,000	
1. 負担金収入	1,212,000	1,200,000	38,000	
2. 補填金	1,154,533	2,611,000	△ 825,917	
1. 補填金	1,154,533	2,611,000	△ 825,917	
合 計	2,366,533	3,811,000	△ 787,917	

支出の部

(単位：円)

勘定科目	決算額	予算額	比較増減額	備考
1. 事業費	1,244,308	1,872,000	△ 602,536	
1. 印刷費	152,478	154,000	△ 7,054	
2. 通信費	121,803	141,000	24,571	
3. 事務用品費	970,027	1,577,000	△ 620,053	
2. 人件費	919,707	1,633,000	△ 96,922	
1. 給料	607,102	1,052,000	△ 5,677	
2. 手当	113,261	221,000	△ 32,181	
3. 賞与	199,344	360,000	△ 59,064	
3. 福利厚生費	202,518	306,000	△ 88,458	
4. 事務諸費	0	0	0	
1. 会館分担金	0	0	0	
2. 修繕費	0	0	0	
5. 退職給与資金積立金特別会計繰出金	0	0	0	
合 計	2,366,533	3,811,000	△ 787,917	

令和5年度 収支決算総括説明資料（1）

（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位千円）

勘定科目	合 計					一 般 会 計				
	5年度 決算額 A	5年度 予算額 B	差引額 A-B	4年度 決算額 C	差引額 A-C	5年度 決算額 A	5年度 予算額 B	差引額 A-B	4年度 決算額 C	差引額 A-C
〈収入の部〉										
会費収入	67,390	68,000	△610	68,290	△900	67,390	68,000	△610	68,290	△900
特定商工業者負担金収入	1,202	1,200	2	1,212	△10	1,202	1,200	2	1,212	△10
一般事業収入	68,913	73,330	△4,417	74,718	△5,805	68,913	73,330	△4,417	74,718	△5,805
会館運営収入	32,827	32,743	84	24,589	8,238					
共済事業収入	203,925	184,361	19,564	170,686	33,239					
交付金収入	141,026	141,442	△416	133,512	7,514	42,860	44,563	△1,703	36,982	5,878
雑収入	4,317	3,403	914	5,093	△776	3,500	2,609	891	3,797	△297
過年度収入	638	510	128	600	38	638	510	128	600	38
繰入金(一般会計)	14,543	14,674	△131	20,019	△5,476					
繰入金(中小企業相談所特別会計)	3,310	3,310	0	3,310	0					
繰入金(会館・共済事業特別会計)	0	0	0	0	0					
繰入金(特定退職金共済事業特別会計)	0	0	0	0	0					
前年度繰越	130,644	130,644	0	143,636	△12,992	52,161	52,161	0	41,743	10,418
収入の部合計	668,735	653,617	15,118	645,665	23,070	236,664	242,373	△5,709	227,342	9,322
〈支出の部〉										
事業費	287,074	274,799	12,275	267,658	19,416	99,107	107,382	△8,275	114,826	△15,719
人件費	141,325	140,478	847	127,517	13,808	30,241	30,305	△64	9,352	20,889
その他管理費	50,285	46,005	4,280	57,552	△7,267	29,790	25,777	4,013	30,984	△1,194
退職金	51,207	51,207	0	28,246	22,961					
固定資産取得費	1,045	900	145	2,417	△1,372	242	0	242	0	242
基金積立金	17,000	17,000	0	0	17,000	7,000	7,000	0	0	7,000
繰出金(一般会計)	0	0	0	0	0					
繰出金(中小企業相談所特別会計)	11,543	11,674	△131	15,369	△3,826	11,543	11,674	△131	15,369	△3,826
繰出金(会館・共済事業特別会計)	0	0	0	1,650	△1,650	0	0	0	1,650	△1,650
繰出金(特定退職金共済事業特別会計)	0	0	0	0	0					
繰出金(退職給与資金積立金特別会計)	6,310	6,310	0	6,310	0	3,000	3,000	0	3,000	0
借入金等返済支出	8,242	8,226	16	8,302	△60					
支出の部合計	574,031	556,599	17,432	515,021	59,010	180,923	185,138	△4,215	175,181	5,742
収支差額(予備費等)	94,704	97,018	△2,314	130,644	△35,940	55,741	57,235	△1,494	52,161	3,580

基金積立金残高（単位：千円）

	令和4年度	令和5年度	
	年度末	繰入	年度末
会館施設整備基金	0	10,000	10,000
財政調整基金	0	7,000	7,000
合計	0	17,000	17,000

令和5年度 収支決算総括説明資料（2）

（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位千円）

勘定科目	中小企業相談所特別会計					会館・共済事業特別会計				
	5年度 決算額 A	5年度 予算額 B	差引額 A-B	4年度 決算額 C	差引額 A-C	5年度 決算額 A	5年度 予算額 B	差引額 A-B	4年度 決算額 C	差引額 A-C
〈収入の部〉										
会費収入										
特定商工業者負担金収入										
一般事業収入										
会館運営収入						32,827	32,743	84	24,589	8,238
共済事業収入						19,620	20,765	Δ1,145	21,494	Δ1,874
交付金収入	96,757	95,514	1,243	95,159	1,598	1,409	1,365	44	1,371	38
雑収入	706	691	15	587	119	110	101	9	708	Δ598
過年度収入										
繰入金(一般会計)	11,543	11,674	Δ131	15,369	Δ3,826	0	0	0	1,650	Δ1,650
繰入金(中小企業相談所特別会計)										
繰入金(会館・共済事業特別会計)										
繰入金(特定退職金共済事業特別会計)										
前年度繰越						14,920	14,920	0	18,427	Δ3,507
収入の部合計	109,006	107,879	1,127	111,115	Δ2,109	68,886	69,894	Δ1,008	68,239	647
〈支出の部〉										
事業費	6,820	6,461	359	6,665	155	1,235	1,740	Δ505	1,800	Δ565
人件費	97,357	96,467	890	99,605	Δ2,248	8,291	8,286	5	15,968	Δ7,677
その他管理費	1,519	1,641	Δ122	1,535	Δ16	18,748	18,322	426	24,832	Δ6,084
退職金										
固定資産取得費						803	900	Δ97	2,417	Δ1,614
基金積立金						10,000	10,000	0	0	10,000
繰出金(一般会計)										
繰出金(中小企業相談所特別会計)										
繰出金(会館・共済事業特別会計)										
繰出金(特定退職金共済事業特別会計)										
繰出金(退職給与資金積立金特別会計)	3,310	3,310	0	3,310	0					
借入金等返済支出						8,242	8,226	16	8,302	Δ60
支出の部合計	109,006	107,879	1,127	111,115	Δ2,109	47,319	47,474	Δ155	53,319	Δ6,000
収支差額(予備費等)	0	0	0	0	0	21,567	22,420	Δ853	14,920	6,647

借入金（単位：千円）	令和3年度 年度末	令和4年度 返済 年度末	令和5年度 返済 年度末
長期借入金	140,000	7,000 133,000	7,000 126,000
合計	140,000	7,000 133,000	7,000 126,000

令和5年度 収支決算総括説明資料（3）

（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位千円）

勘定科目	特定退職金共済事業特別会計					退職給与資金積立金特別会計				
	5年度 決算額 A	5年度 予算額 B	差引額 A-B	4年度 決算額 C	差引額 A-C	5年度 決算額 A	5年度 予算額 B	差引額 A-B	4年度 決算額 C	差引額 A-C
〈収入の部〉										
会費収入										
特定商工業者負担金収入										
一般事業収入										
会館運営収入										
共済事業収入	184,305	163,596	20,709	149,192	35,113					
交付金収入										
雑収入	0	1	Δ1	0	0	1	1	0	1	0
過年度収入										
繰入金(一般会計)						3,000	3,000	0	3,000	0
繰入金(中小企業相談所特別会計)						3,310	3,310	0	3,310	0
繰入金(会館・共済事業特別会計)										
繰入金(特定退職金共済事業特別会計)										
前年度繰越	2,037	2,037	0	0	2,037	61,526	61,526	0	83,466	Δ21,940
収入の部合計	186,342	165,634	20,708	149,192	37,150	67,837	67,837	0	89,777	Δ21,940
〈支出の部〉										
事業費	179,912	159,216	20,696	144,367	35,545					
人件費	5,436	5,420	16	2,592	2,844					
その他管理費	225	260	Δ35	196	29	3	5	Δ2	5	Δ2
退職金						51,207	51,207	0	28,246	22,961
固定資産取得費										
基金積立金										
繰出金(一般会計)										
繰出金(中小企業相談所特別会計)										
繰出金(会館・共済事業特別会計)										
繰出金(特定退職金共済事業特別会計)										
繰出金(退職給与資金積立金特別会計)										
借入金等返済支出										
支出の部合計	185,573	164,896	20,677	147,155	38,418	51,210	51,212	Δ2	28,251	22,959
収支差額(予備費等)	769	738	31	2,037	Δ1,268	16,627	16,625	2	61,526	Δ44,899